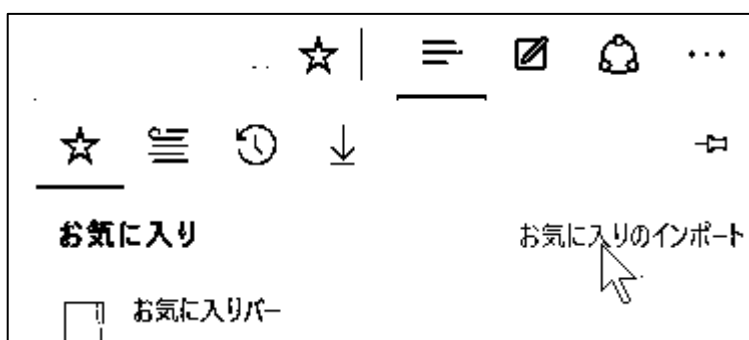
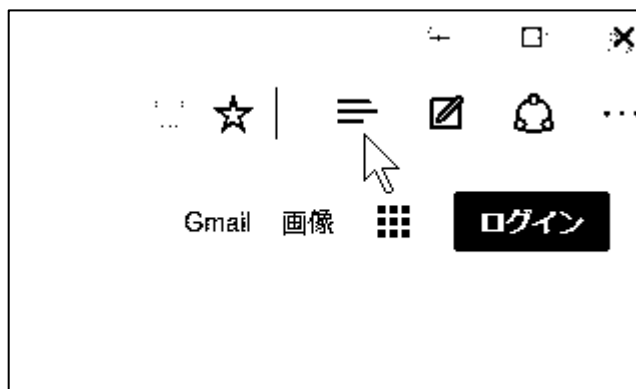


Windows10 の使い方

新しい機能 インターネット・エクスプローラー → **マイクロソフト・エッジ**

エッジに必要な設定を行う。

- ① お気に入りを従来の Internet Explorer からインポートする。
まずは Edge のツールバーから右のアイコンをクリック。
次いで お気に入りのインポートをクリック。

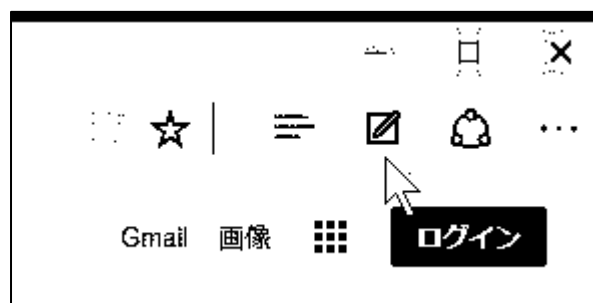


Internet Explorer にチェックを入れてインポートボタンをクリックで導入されます。

ドラッグアンドドロップで並び替えましょう。ここがお気に入り一覧の表示になります。クリック一つでお気に入りのページが開きます。すぐ左側にある☆印は今見ているインターネットページをお気に入りに追加するためのボタンです。

更にその左側の本を開いたようなアイコンは読み物サイトで中央部部位にある本文だけを読みやすく拡大表示させる為のもの。

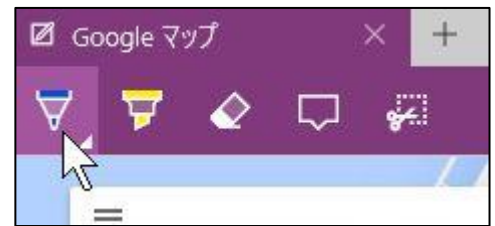
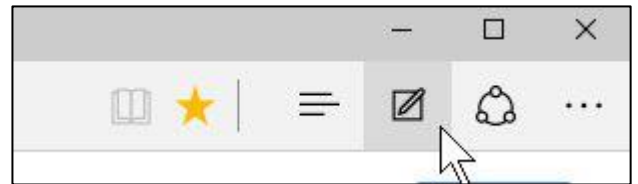
- ② 次のノートマークアイコンの利用法
インターネットのページヘマーカーキングしたり、文字を追加するなどの加工をし、範囲を自由に囲ってコピーする(画面キャプチャ)ことが出来ます。クリップボードへコピーするので、次にコピーしたり切り取りの作業をするまで何度でも貼り付け作業が出来ます。ワードに張り付けて文書に挿入したり、ペイントなどに張り付けて画像として保



存することが出来ます。

マーキングの色と、線の太さ、
二つ目の蛍光色も選べます。
次の消ゴムアイコンはマーキングやコ
メント追記の取り消し用、
吹き出しマークはコメントの追加（テキ
ストボックスの機能と同じ）。

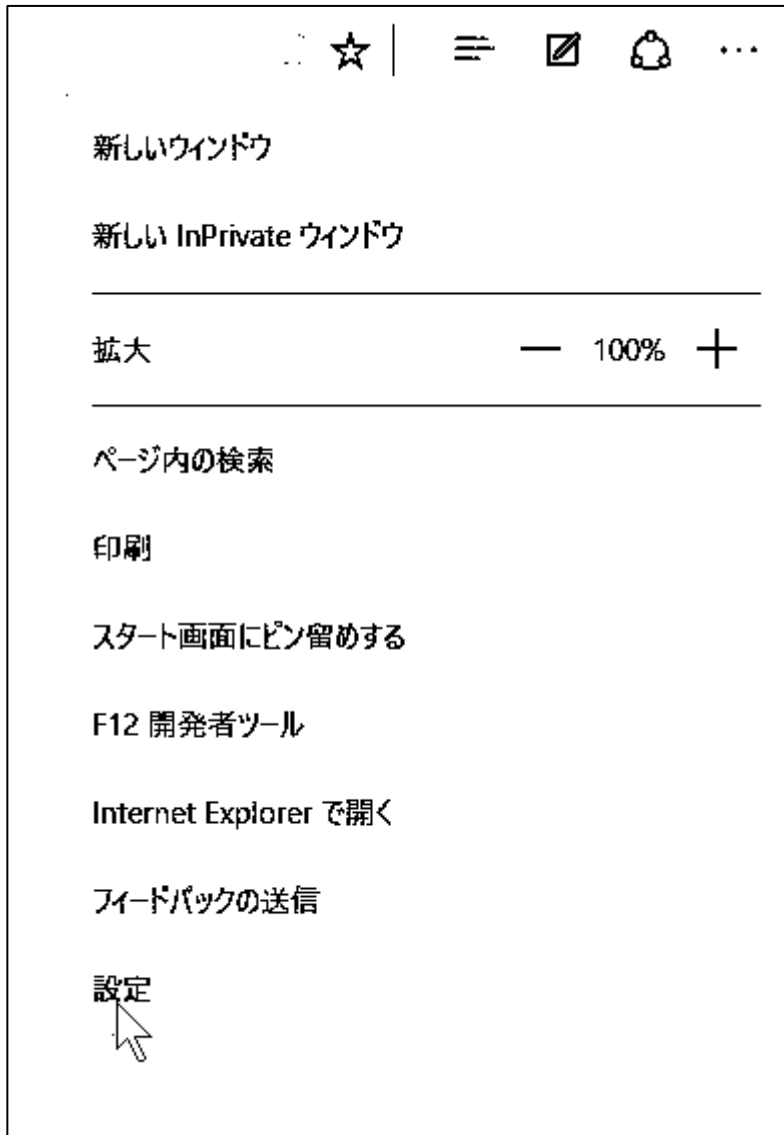
ハサミマークはコピーする範囲の選択です。色々を使ってみて利用法に
慣れましょう。



これはグーグルのページへいたずら書きをしてみました(〜♪。加工が
済んだら、終了ボタンからもとの web ページへ戻ります。

- ③ 次にあるのは共有アイコンですがメールなどで友人に URL を知らせる
役目のようです。あまり利用することはないようです。
- ④ 最後にある 3 つの点々アイコンが設定アイコンで、従来のインターネッ
トオプションに相当するものです。
インターネットで開く最初のページ（ホームページ）の設定や、ツー

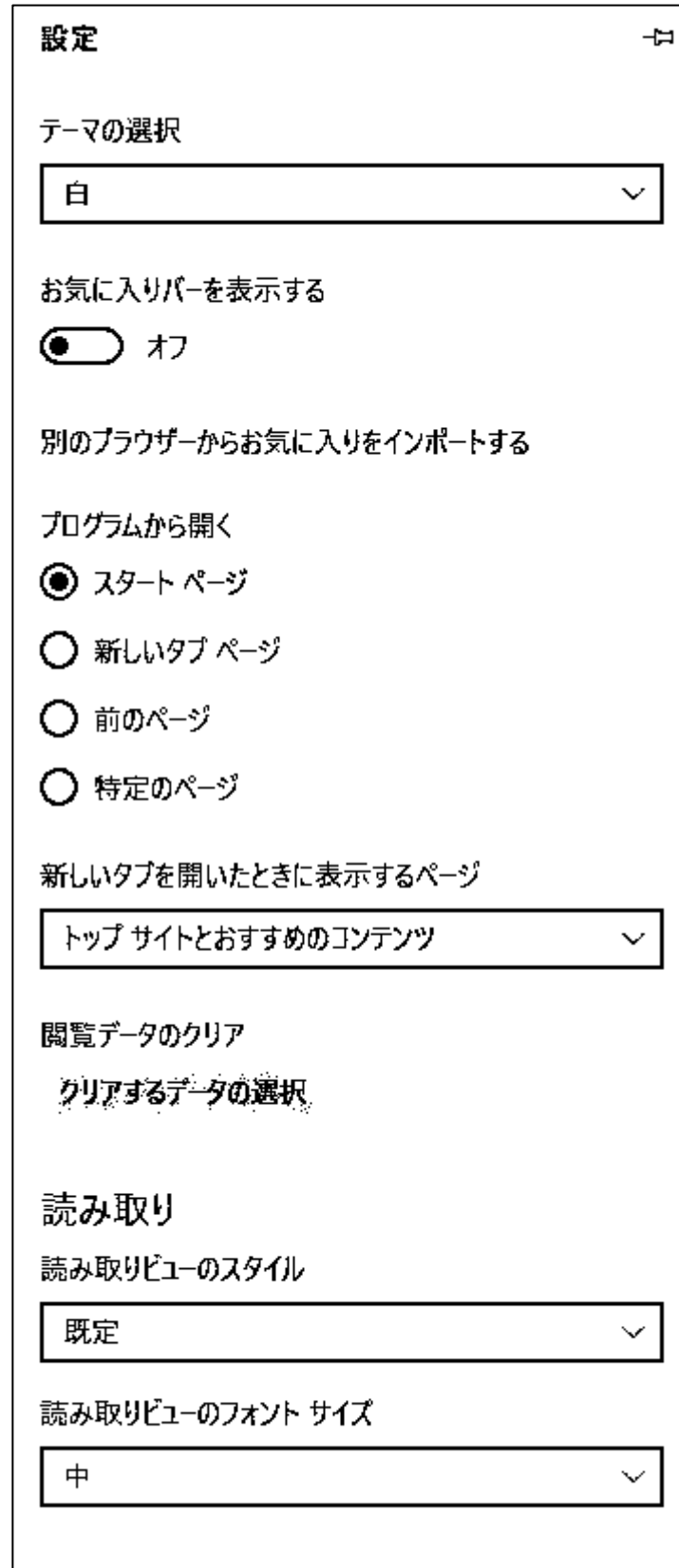
ルバーにホームボタン（ホームページ帰る）を設置するなどの各種の設定が出来ます。



上の設定をクリックすると右の設定画面が出て来るので最初にホームページの設定をする。プログラムから開くというのがホームページの設定に当たります。

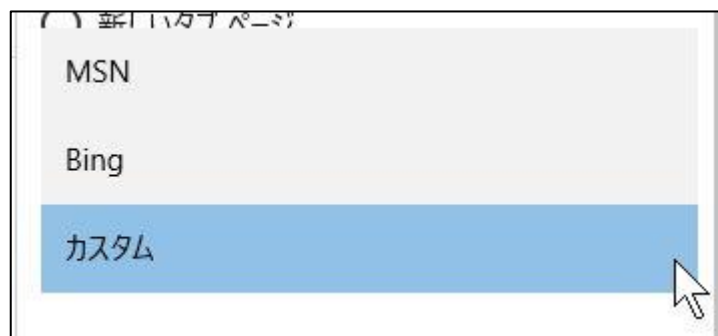
特定のページにチェックし、Yahoo や、Bing、Google など最初に呼び出すページを決める。

スタートページのままだと

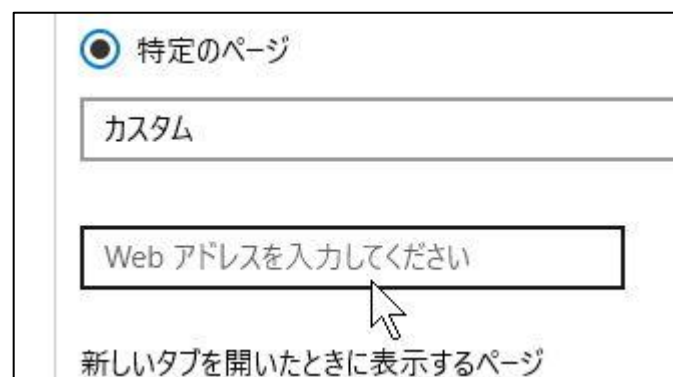


MSN の案内が出てきます。

特定のページの下にある窓から MSN Bing カスタム とあるので、Yahoo や Google その他を選ぶ場合は カスタム にチェックを入れる。

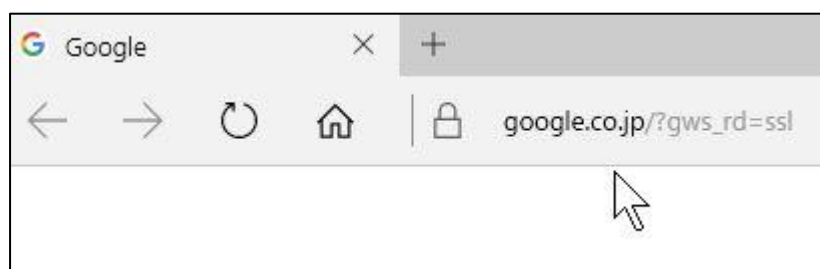


カスタムを選んだら、下の窓に Web アドレスを入力くださいがあるので最初に開きたいページ（ホームページのアドレス）を記入する。コピー貼り付けで行う。



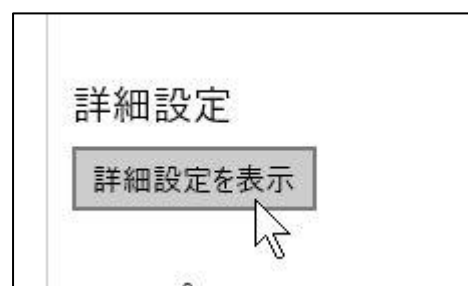
* ホームページアドレスのコピー法は以下の通り。

まず最初に開きたいページを表示し、アドレス欄をクリックすると色が反転し（青くなる）http 以下の URL が出て来るので、そのうえで **右クリック** しコピーを選ぶ。



Web アドレス欄へコピーしたアドレスを貼り付けたら 窓の右にある プラス + を押すと 上にアドレスが出てきます。もう一つ aboutblank （白紙のページ）が出ているときは バツ印から 取り消します。これで 最初に開くページが設定されました。

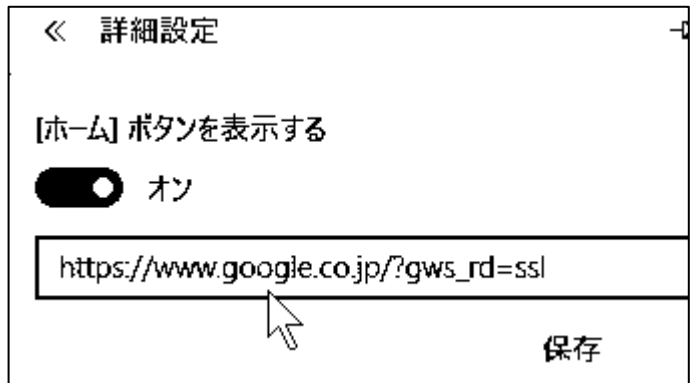
更に設定ページの下の方に 詳細設定と 詳細設定を表示があるので クリックする。



最初にホームボタンを表示するが **オフ** に設定されているので **オン** へ変更する。

下にアドレスを記入する窓が開くので先ほどホームページに設定したアドレスがコピーされたままなので、貼り付ける行為だけで

出てきます。記入したら保存ボタンをクリックすれば、エッジのツールバーに家マークが表示され、クリックで他のページから何時でもホームページへ戻れます。



フォト は画像を見る新しいアプリです。

同じフォルダーにある画像を スライドショーで見れるのは従来と同じです。マウスのホイール回転で前の画像や、次の画像へ移動することができる。ツールバーにあるペンマークから画像のトリミング、明るさ色合いの調整、傾きの調整・回転、補正などができて便利です。修正したり、一部切り取りをした画像を上書き保存したり、別名でコピーを残すこともできるので、大変便利なアプリです。 エッジに取り入れられた新機能と扱い方が似ているので利用法が判り易い。 いろいろと試しながら覚えていきましょう。

- ① 画像をクリックすると フォトが起動し、なかに写真が呼び込まれて出て来る。
- ② フォトの中で写真をクリックすると ツールバーが出る。(もう一度クリックで消える)



- ③ ツールバーの 一番左にコレクションの表示がある クリックすると開いたフォルダーにあるすべてのファイルが縮小表示で出て来る。下のほうには日にち別に表示した画像の一覧がでてくるので、好きな画像を呼び出すことが出来る。
- ④ 次にある鈴のようなアイコンは共有でメールなどに添付するとき利用。
- ⑤ 次の四角のアイコンはスライドショーなのでフォルダーにある画像が自動で順番に出てきます、止めるときは写真の上でクリック。なお、写真の左右にある矢印で前後の画像へ移動することが出来る。さらにマウスのホイール（輪）を回すことでも言語へ移動できる。フォトの右下にある マイナス-プラスのアイコンから縮小と拡大ができ

る。(Ctrl キーを押しながらマウスのホイールを回すことでも可能)

- ⑥ 次にあるペンアイコンは画像の修正で多機能なので後に説明
- ⑦ 次にある回転アイコンは画像の回転をさせる。クリックごとに右へ 90 度ずつ回転する。
- ⑧ ごみ箱アイコンは画像をパソコンから削除する機能。

- ⑨ さいごにある 3 つの点々アイコンからは各種の設定ができる。
 - ・プログラムから開くは別の画像処理アプリへ送る機能です。
 - コピーや印刷もできる。設定ではデスクトップ画面の背景に適用するなどが出来る。



- ⑩ 最後にペンアイコンからできる画像の編集機能の説明。
 - ・左側にメニューがあり、選んだ項目に合わせて右側にツールバーが出る。
 - ・基本修正では自動補正・回転・トリミングなどができる。
 - ・次のフィルターでは白黒画像への変換やサンプルから選んで変更
 - ・ライトは明るさとコントラストの修正、暗い部分だけ・明るい部分だけの修正も可能
 - ・カラーは温度が色合い、濃淡、鮮やかさ、色合いの強調などが可能
 - ・効果は一部だけを強調し他の部分をぼかす機能と画像に縁取りを付ける機能がある。
 - ・編集画面のツールバーには前に戻るや、オリジナルとの比較機能のほか、編集した画像を上書き保存か、新たにコピーを保存するボタンがある。
 - ・次にある X ボタンは編集画をとじて元の画像へ戻るボタン。
 - ・集画面の最後の設定ボタンはツールバーのアイコンにカナの説明をいれるためのボタン
- * 画像を呼び出して各種の機能を試してみましょう。
- * 文字入れ作業以外のほとんどの画像修正機能を備えています。

スタートボタンの復活

すべてのアプリ（旧すべてのプログラム）が復活し、アプリを探しやすくなりました。従来 Win8.1 の設定アイコン（歯車マーク）はマウスを右の縁へ押し付けて出て来るものでしたが、W10 ではスタートボタン（ウィンドーズマーク）のなかにあり、シャットダウン、再起動などの電源ボタンと設定ボタンも同じ場所にあり便利になりました。

なお、設定ボタンから見つけ出す各種詳細設定は スタートボタンの右クリックから直接見つけ出すことが出来て大変便利。

言語バーは出ていませんが、あ もしくは A の右クリックで各種 IME の設定が利用できる。

カナ入力などを採用していて言語バーの表示が必要な場合は、コントロールパネル → 時計・言語・地域 → 言語 → 詳細設定 → 必要な場合にデスクトップに言語バーを使用する にチェックを入れると出て来る。

サインイン無しで立ち上げる方法（起動時にサインインを求められる時）

検索窓へ netplwiz と入力して エンターキーで実行 出てきた画面で ユーザーがこの PC を利用するにはパスワードが必要という項目のチェックを外す。適用するためには当初に決めたパスワードの入力が必要。

システムの異常検査と復旧

Win マークを右クリック、コマンド・プロンプト（管理者として開く）からコマンドが起動 C:¥WINDOWS¥system32> として開くのでカーソルの位置へ sfc/scannow と入力してエンター すると、システムのスキャンが始まり、異常を発見すれば修復されます。終わったら コマンド画面でカーソルが点滅している位置へ exit と入力して終了、再起動が求められるので行う。不調が直っているはずです。（プロの技かも(~~♪)

DVD の利用について

DVD を見るソフトは色々あり、パソコンメーカーが組み込んでいる場合が多い。従来 MediaPlayer で DVD を見るようにしていた人については、Windows10 では見れなくなります。代わりに Windows DVD Player がインストールされるので対処が可能。

たぶん DVD を入れても反応なしで驚くかも？

① 自動再生の設定 スタートボタン右クリックでコントロールパネル開く

② ハードウェアとサウンドの項目から 自動再生をクリック

すぐ下にある すべてのメディアとデバイスで自動再生を使う にチェック。

DVD の部分で DVD ムービー と 拡張 DVD ムービー の二つの窓から

WindowsDVD プレーヤーを選んで 保存する。

- ③ 次は 同じくコントロールパネルから プログラムを選択
既定のプログラムを開く → 既定のプログラムの設定 → 左側から
WindowsDVD プレーヤーを見つけてクリック → 右の下にある
すべての項目に対し、既定のプログラムとして設定する をクリック
→ O.K. ボタンをクリック 以上で完了です

* パソコンメーカーが組み込んでいる別のアプリで再生する場合は、選ぶ対象を
当該アプリを選択する。